

2) 衛生グループ

衛生グループでは、和歌山県食品衛生監視指導計画に基づき、県内で製造又は販売されている食品等について、残留農薬、動物用医薬品、食品添加物等の検査および調査研究を実施している。また、その他に、家庭用品検査、医薬品等の検査、飲料水の検査等を行っている。

(1) 行政検査

令和6年度に行った食品、医薬品等の行政検査は448検体（延検査項目数30,355）で、その内容は表2-1のとおりであった。

表2-1. 行政検査

区分	内容	検体数	延検査数
生活衛生課	食品関係 食品添加物検査（過酸化水素、ソルビン酸等） 残留農薬検査（農産物中の有機リン系農薬等） 残留動物用医薬品検査（畜水産物中の合成抗菌剤等） 鯨類等のメチル水銀調査 おもちゃ検査（乳幼児用おもちゃの鉛、カドミウム）	170 99 110 10 18	1,310 25,795 2,970 10 36
	家庭用品関係 家庭用品検査（乳幼児用衣類中のホルムアルデヒド）	16	16
	水質関係 飲用水試験（井戸水の水質検査）	24	216
	医薬品等検査（定量試験等）	1	2
	計	448	30,355
業務課			

a) 食品関係

(a) 食品添加物検査（表2-2）

i) 殺菌料（過酸化水素）

釜揚げしらす6検体について過酸化水素の定量試験を行った。

その結果、6検体から過酸化水素(0.0005~0.0033 g/kg)を検出したが、いずれも使用基準値以下であった。

また、釜揚げしらす34検体について、当センターで作成・配付した過酸化水素試験キットを用いて食品衛生監視員が簡易試験を実施した結果、いずれの検体からも過酸化水素は検出されなかった。

ii) 保存料（ソルビン酸、安息香酸、デヒドロ酢酸、パラオキシ安息香酸エチル、パラオキシ安息香酸プロピル、パラオキシ安息香酸イソプロピル、パラオキシ安息香酸ブチル、パラオキシ安息香酸イソブチル、パラオキシ安息香酸メチル）

食肉製品、魚肉ハム・ソーセージ、みそ、しょうゆ、ジャム、漬物、菓子合計60検体について、延べ460項目の定量試験を行った。

その結果、食肉製品2検体、漬物3検体からソルビン酸(0.28~0.88 g/kg)を、しょうゆ1検体からパラオキシ安息香酸エステル類(0.04 g/kg)を検出したが、いずれも使用基準値以下であった。

表2-2. 食品添加物検査

項目名		品名	検体数	検出数	検出値
殺菌料	過酸化水素 (g/kg) 過酸化水素 (簡易試験)	釜揚げしらす 釜揚げしらす	6 34	6 0	0.0005~0.0033
保存料	ソルビン酸 (g/kg)	食肉製品 魚肉ハム・ソーセージ みそ しょうゆ ジャム 漬物 菓子	5 5 5 5 5 20 15	2 0 0 0 0 3 0	0.61~0.88 0.28~0.58
		みそ しょうゆ ジャム 漬物 菓子	5 5 5 20 15	0 0 0 0 0	
		みそ しょうゆ ジャム 漬物 菓子	5 5 5 20 15	0 0 0 0 0	
		みそ しょうゆ ジャム 漬物 菓子	5 5 5 20 15	0 0 0 0 0	
		みそ しょうゆ ジャム 漬物 菓子	5 5 5 20 15	0 1 0 0 0	0.04
	バラオキシ安息香酸エステル類 (g/kg) 〔バラオキシ安息香酸エチル バラオキシ安息香酸プロピル バラオキシ安息香酸イソブロピル バラオキシ安息香酸ブチル バラオキシ安息香酸イソブチル〕	みそ しょうゆ ジャム 漬物 菓子	5 5 5 20 15	0 1 0 0 0	
		みそ しょうゆ ジャム 漬物 菓子	5 5 5 20 15	0 0 0 0 0	
		みそ しょうゆ ジャム 漬物 菓子	5 5 5 20 15	0 0 0 0 0	
		みそ しょうゆ ジャム 漬物 菓子	5 5 5 20 15	0 0 0 0 0	
		みそ しょうゆ ジャム 漬物 菓子	5 5 5 20 15	0 0 0 0 0	
発色剤	亜硝酸根 (g/kg)	食肉製品 魚肉ハム・ソーセージ	5 5	5 0	0.001~0.032
甘味料	サッカリンナトリウム (g/kg)	みそ・しょうゆ ジャム 菓子	10 5 5	0 0 0	
		みそ・しょうゆ ジャム 菓子	10 5 5	0 0 0	
		みそ・しょうゆ ジャム 菓子	10 5 5	0 0 0	
	アセスルファムカリウム (g/kg)	みそ・しょうゆ ジャム 菓子	10 5 5	0 0 0	
		みそ・しょうゆ ジャム 菓子	10 5 5	0 0 0	
		みそ・しょうゆ ジャム 菓子	10 5 5	0 0 0	
	ズルチン (g/kg)	みそ・しょうゆ ジャム 菓子	10 5 5	0 0 0	
		みそ・しょうゆ ジャム 菓子	10 5 5	0 0 0	
		みそ・しょうゆ ジャム 菓子	10 5 5	0 0 0	
防腐剤	イマザリル (g/kg)	レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	4 5 5 0	0.0004~0.0020 0.0006~0.0016 0.0007~0.0014
		レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	1 3 5 0	0.0005 0.0005~0.0013 0.0003~0.0009
		レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	0 0 0 0	
	オルトフェニルフェノール (g/kg)	レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	0 0 0 0	
		レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	0 0 0 0	
		レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	0 0 0 0	
	ジフェニル (g/kg)	レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	0 0 0 0	
		レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	0 0 0 0	
		レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	0 0 0 0	
	フルジオキソニル (g/kg)	レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	3 0 0 0	0.0008~0.0017
		レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	2 0 0 0	0.0009, 0.0015
		レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	1 0 0 0	0.0005
着色料	アゾキシストロビン (g/kg)	レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	2 0 0 0	
		レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	1 0 0 0	
着色料	ピリメタニル (g/kg)	レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	1 0 0 0	
		レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	0 0 0 0	
着色料	プロピコナゾール (g/kg)	レモン グレープフルーツ オレンジ類 バナナ	5 5 5 5	0 0 0 0	
		菓子 漬物	10 10	0 0	

iii) 発色剤（亜硝酸根）

食肉製品 5 検体、魚肉ハム・ソーセージ 5 検体について、亜硝酸根の定量試験を行った。

その結果、食肉製品 5 検体から亜硝酸根（0.001～0.032 g/kg）を検出したが、いずれも使用基準値以下であり、魚肉ハム・ソーセージはすべて定量下限値未満であった。

iv) 甘味料（サッカリンナトリウム、アセスルファムカリウム、アスパルテーム、ズルチン）

みそ 5 検体、しょうゆ 5 検体、ジャム 5 検体および菓子 5 検体合計 20 検体について、延べ 80 項目の定量試験を行った。

その結果、すべて定量下限値未満であった。

v) 防かび剤（イマザリル、チアベンダゾール、オルトフェニルフェノール、ジフェニル、フルジオキソニル、アゾキシストロビン、ピリメタニル、プロピコナゾール）

レモン 5 検体、グレープフルーツ 5 検体、オレンジ類 5 検体およびバナナ 5 検体合計 20 検体について、延べ 160 項目の定量試験を行った。

その結果、レモン 4 検体、グレープフルーツ 5 検体、オレンジ類 5 検体からイマザリル（0.0004～0.0020 g/kg）を、レモン 1 検体、グレープフルーツ 3 検体、オレンジ類 5 検体からチアベンダゾール（0.0003～0.0013 g/kg）を、レモン 3 検体からフルジオキソニル（0.0008～0.0017 g/kg）を、レモン 2 検体からアゾキシストロビン（0.0009, 0.0015 g/kg）を、レモン 1 検体からピリメタニル（0.0005 g/kg）を検出したが、いずれも使用基準値以下であり、他はすべて定量下限値未満であった。

vi) 着色料（食用赤色 2 号、同 3 号、同 40 号、同 102 号、同 104 号、同 105 号、同 106 号、食用黄色 4 号、同 5 号、食用緑色 3 号、食用青色 1 号、同 2 号、アシッドレッド 1、アシッドレッド 13、アシッドレッド 26、アゾルビン、アシッドレッド 87、ポンソー 6 R、ポンソー S X、キシレンファストイエロー 2 G、オレンジ G、 α -ナフトールオレンジ、ナフトールイエロー S、アシッドオレンジ 7、パテントグリーン、アシッドブルー 1、アシッドブルー 3 ナトリウム、アシッドブラック 1）

菓子および漬物、各 10 検体合計 20 検体について、延べ 560 項目の定性試験を行った結果、すべての検体において、いずれの着色料も検出されなかった。

(b) 残留農薬検査

県内産農産物 67 検体、県外産農産物 12 検体、輸入農産物 20 検体合計 99 検体（表 2-3）について、305 項目の農薬成分（表 2-4）延べ 25,795 項目の試験を行った。

その結果、25 成分（表 2-5）延べ 71 項目の農薬を検出したが、すべて残留基準値未満であった。

なお、他の農薬についてはすべて定量下限値未満であった。

表 2-3. 残留農薬検査の農産物と検体数

農産物名	検体数	県内産	県外産	輸入品
うめ（青梅）	12	12	0	0
トマト	8	6	2	0
もも	12	11	1	0
なす	8	7	1	0
レモン	5	0	0	5
グレープフルーツ	5	0	0	5
オレンジ類	5	0	0	5
バナナ	5	0	0	5
かき	12	12	0	0
チンゲンサイ	7	2	5	0
みかん	12	12	0	0
はくさい	8	5	3	0
計	99	67	12	20

表2-4. 残留農薬検査項目

農薬名	農薬名	農薬名	農薬名
1 1,1-ジクロロ-2,2-ビス(4-エチルフェニル)エタン 1)2)3)4)	78 クロルビリホスマチル 1)2)4)5)6)	155 トリフルムロン	232 フルトラニル 1)2)3)5)6)
2 2-(1-ナフチル)アセタミド	79 クロルフェナビル 2)3)5)6)	156 トリフルラリン 1)2)3)	233 フルトリアホール 1)3)4)5)6)
3 BHC 1)	80 クロレベンソン	157 トリフロキシストロビン 1)2)3)4)	234 フルバリネット 5)6)
4 γ-BHC 1)2)4)5)6)	81 クロルフェンビンホス 2)3)	158 トリフロキシルフロン	235 フルフェノクスロン 1)3)4)
5 DDT 1)2)	82 クロルブファム	159 トルクロホスマチル 1)3)4)5)6)	236 フルフェンピレチル 1)
6 EPN 1)2)3)	83 クロルプロファム	160 トルフェンビラド 1)3)4)6)	237 フルミオキサジン 1)
7 EPTC	84 クロルベニンド 1)4)	161 ナブタラム 4)5)6)	238 フルミクロラックベンチル 1)
8 TCMTB 1)2)3)4)	85 クロロクスロン	162 ナブロアニド	239 フルメツラム
9 XMC	86 クロロネブ	163 ナブロバミド	240 フルリドン
10 アザコナゾール 1)4)	87 クロロペジレート	164 ニトロターホルソプロピル 2)3)4)5)6)	241 ブレチラクロール
11 アザメチホス	88 シアノホス 1)3)4)	165 ノバルロン	242 ブロシミドン 1)3)4)
12 アジムスルフロン	89 ジウロン	166 パクロトラゾール	243 ブロチオホス 1)2)3)4)
13 アジンホスマチル	90 ジエフェンカルブ 1)2)3)4)	167 バラチオン	244 ブロバキサホップ 1)3)4)5)6)
14 アセタミブリド	91 ジオキサチオン 2)3)	168 バラチオメチル	245 ブロバジン
15 アセフェート	92 シクロエート	169 ハルファンブロックス 1)3)4)	246 ブロバニル
16 アゾキシストロビン 1)4)5)6)	93 ジクロスマム	170 ハロキシホップ	247 ブロバホス 1)3)4)5)6)
17 アトラジン	94 シクロスルファムロン	171 ハロスルフロンメチル	248 ブロバリギット 1)4)
18 アニロホス	95 ジクロホス	172 ビコリナフェン 1)2)4)5)6)	249 ブロビコナゾール 1)4)5)6)
19 アメトリン 2)4)5)6)	96 ジクロフェンチオン	173 ビテルタノール	250 ブロビザミド
20 アラクロール	97 ジクロホスマチル 1)3)5)6)	174 ビフェンブロックス 2)3)4)5)6)	251 ブロフェノホス
21 アレスリン 1)2)4)5)6)	98 ジクロラン 1)2)4)5)6)	175 ビフェントリン 1)4)	252 ブロボキスル
22 イオドスルフロンメチル	99 ジスルホトン 1)	176 ピペロニルブトキシド	253 ブロマシル
23 イサゾホス	100 シニドエチル 1)2)5)6)	177 ピペロホス	254 ブロメトリン
24 イソキサチオン	101 シスルフロン	178 ピラクロストロビン	255 ブロモプロピレート
25 イソフエンホス	102 シハロホップブチル	179 ピラクロホス	256 ブロモホス
26 イソプロカルブ	103 ジフェナミド	180 ピラゾルスルフロンエチル	257 ブロモホスエチル 1)2)3)
27 イソプロチオラン	104 ジフェノカゾール 1)3)4)	181 ピラゾホス	258 フロラスマム
28 イプロパリカルブ	105 シフルフェナミド 1)3)4)5)6)	182 ピラゾリネット	259 ヘキサコナゾール
29 イプロベンホス 1)2)3)4)	106 ジフルフェニカン 1)2)4)5)6)	183 ピラフルフェニエチル 1)3)4)	260 ヘキサジン
30 イマザキン 1)3)4)5)6)	107 ジフルベンズロン	184 ピリダフィエンチオン 1)2)4)5)6)	261 ヘキサフルムロン 1)3)4)5)6)
31 イマザメタベヌスメチルエステル	108 シプロナゾール	185 ピリダベン	262 ヘキシチゾクス
32 イマザリル 1)2)4)5)6)	109 シプロジニル	186 ピリフェノックス 1)3)4)5)6)	263 ベナラキシリ
33 イミダクロブリド	110 シベルメトリン 1)3)4)	187 ピリフタリド	264 ベノキサコール
34 インダノファン	111 シマジン	188 ピリブチカルブ 1)3)4)5)6)	265 ベノキススラム
35 インドキサカルブ	112 シメコナゾール 1)2)3)4)	189 ピリプロキシフェン 1)3)4)	266 ペルメトリン 1)3)4)
36 エスプロカルブ	113 ジメタメトリル	190 ピリミカーブ	267 ペンコナゾール 1)3)4)5)6)
37 エタメツルフロンメチル	114 ジメチリモール 1)2)3)5)6)	191 ピリミジフェン 1)3)4)	268 ペンシクロロ
38 エタルフルラリン	115 ジメタナミド	192 ピリミノバッケメチル	269 ペンスルフロンメチル
39 エチオフェンカルブ	116 ジメトモルフ	193 ピリミホスマチル	270 ペンゾフェナップ
40 エチオン	117 ジメビペレート 1)5)6)	194 ピリメタリル 4)5)6)	271 ペンダイオカルブ
41 エディフェンホス	118 スビロジロフェン 1)	195 ピンクロジリン 1)2)4)5)6)	272 ペンディメトリン 1)2)3)4)
42 エトキサゾール 4)	119 スルフェントラゾン 1)2)3)5)6)	196 フィプロニル 2)5)6)	273 ペンフルラリン 1)2)3)5)6)
43 エトキシスルフロン	120 スルホスルフロン	197 フェナミホス	274 ペンフレセート 1)3)4)5)6)
44 エトフェンブロックス 1)4)	121 ダイアジン 1)3)4)5)6)	198 フェナリモール 1)3)4)5)6)	275 ホサロン
45 エトプロホス	122 ダイアレート	199 フェニトオチオン	276 ポスカリド
46 エボキシコナゾール	123 ダイミロン	200 フエノキサニール 1)2)3)4)	277 ホスチアゼート
47 オキサジアゾン	124 チアクロプリド 1)3)4)5)6)	201 フエノキシカルブ	278 ホスマット 1)
48 オキサジクロメホン 1)2)4)5)6)	125 チアベンダゾール 1)2)5)6)	202 フエノチオカルブ	279 ホメサフェン 1)2)
49 オキサミル	126 オタキサム	203 フェトソリ 2)4)	280 ホラムスルフロン
50 オキシカルボキシン	127 オオカルブ及びメソミル 1)2)3)	204 フエノカルブ 1)2)4)5)6)	281 ホルクロルフェニュロン
51 オキシカルボルフェン	128 オオベンカルブ	205 フェンアミド	282 ホレート 1)3)4)5)6)
52 カズサホス 1)2)3)4)	129 オオメトン 1)3)4)5)6)	206 フェンクロホス	283 マラチオン
53 カフェンストロール 1)2)	130 チジアズロン	207 フェンスルホチオン	284 ミクロブタニル 1)3)4)5)6)
54 カルバリル 1)2)3)4)	131 チフェンスルフロンメチル	208 フェントエート	285 メカルバム 3)
55 カルフェントラゾンエチル 1)2)4)5)6)	132 チフルザド	209 フェンピロキシメート 1)3)4)	286 メソスルフロンメチル
56 カルプロバミド	133 テカナゼン	210 フェンコナゾール 1)3)4)	287 メタベンズチアズロン
57 カルボフラン	134 テトラクロルビンホス	211 フェンプロパトリル 1)3)4)	288 メタミドホス
58 キナルホス	135 テトラコナゾール 1)3)4)5)6)	212 フェンプロピモルフ	289 メチダチオン 1)2)4)5)6)
59 キノキシフェン 1)2)4)5)6)	136 テラジホス 1)2)3)4)	213 フェンヘキサミド 1)3)4)	290 メトキシクロール
60 キノクララン 2)3)4)5)6)	137 テニルクロール	214 フェンメティファム	291 メトキシフェノジド 1)4)
61 キントゼン 1)2)4)	138 テブコナゾール 1)3)4)	215 フサライド	292 メトラスマム
62 クミルロン	139 テブチウロン	216 ブタクロール	293 メトスルフロンメチル
63 ケレスキシムメチル 1)2)4)5)6)	140 テブフェノジド	217 ブタフェナシル	294 メトミノストロビン
64 クロキントセトメキシル	141 テブフニビラド	218 ブタミホス	295 メトラクロール
65 クロジナホスブ酸 1)3)4)5)6)	142 テフルトリン 1)2)3)5)6)	219 ブチレート	296 メフェナセト
66 クロゾリネット 1)4)	143 テフルベンズロン	220 ブリメート	297 メフェンビルジエチル
67 クロチアニジン 1)2)3)5)6)	144 テルブリソル	221 ブロフェジン 1)3)4)	298 メブロニル
68 クロマゾン	145 テルブホス	222 フラザスルフロン 1)2)3)4)	299 モノクロトホス
69 クロマフェノジド	146 トラルコキシジム	223 フラチオカルブ	300 モノリニュロン
70 クロメプロブ	147 トリアジメノール	224 フラムブロップメチル	301 ラクトフェン
71 クロランスラムメチル	148 トリアジメホス	225 フラメトピル	302 リニュロン
72 クロリダゾン	149 トリアルスルフロン	226 フルアクリビリム	303 ルフェスロン
73 クロリムロンエチル	150 トリゾホス	227 フルアジホップ 1)4)5)6)	304 レストリトリ 3)
74 クロルエトキシホス 1)2)4)5)6)	151 トリアレート	228 フルキンコナゾール 4)	305 レナシル
75 クロルスルフロン	152 トリシクラゾール	229 フルシトリネット	
76 クロルタールジメチル	153 トリコナゾール	230 フルシラゾール	
77 クロルビリホス 1)3)4)	154 トリホス	231 フルチアセツメチル 1)	

1)うめ、トマトのみ

4)かき、チンゲンサイのみ

2)もも、なすのみ

5)みかんのみ

3)レモン、グレープフルーツ、オレンジ類、バナナのみ

6)はくさいのみ

表2-5. 農産物検出結果

検出農薬	作物名	検体数	検出数	検出値(mg/kg)
アセタミプリド	うめ(青梅)	12	2	0.01, 0.01
	トマト	8	2	0.05, 0.21
	もも	12	2	0.01, 0.04
	レモン	5	1	0.01
	オレンジ類	5	1	0.04
	かき	12	1	0.03
	はくさい	8	2	0.03, 0.04
イミダクロプリド	かき	12	1	0.02
クレソキシムメチル	うめ(青梅)	12	1	0.15
クロチアニジン	うめ(青梅)	12	2	0.02, 0.06
	もも	12	1	0.01
	なす	8	1	0.01
	かき	12	3	0.01~0.03
	チンゲンサイ	7	1	0.05
クロルピリホス	バナナ	5	1	0.02
クロルフェナピル	はくさい	8	1	0.04
ジフェノコナゾール	うめ(青梅)	12	11	0.02~0.14
	かき	12	5	0.01~0.04
シフルフェナミド	トマト	8	1	0.01
シプロジニル	うめ(青梅)	12	1	0.15
シペルメトリン	かき	12	5	0.02~0.06
	チンゲンサイ	7	1	0.14
チアメトキサム	チンゲンサイ	7	2	0.02, 0.02
テブコナゾール	うめ(青梅)	12	1	0.02
	かき	12	1	0.01
トリフロキシストロビン	うめ(青梅)	12	1	0.02
トルフェンピラド	はくさい	8	1	0.02
ピラクロストロビン	グレープフルーツ	5	3	0.01~0.03
ピリプロキシフェン	レモン	5	1	0.03
	オレンジ類	5	1	0.03
フェンプロパトリン	うめ(青梅)	12	1	0.08
	トマト	8	1	0.03
フェンプロピモルフ	バナナ	5	1	0.02
ブプロフェジン	うめ(青梅)	12	1	0.02
	バナナ	5	1	0.04
フルフェノクスロン	チンゲンサイ	7	1	0.08
ヘキシチアゾクス	うめ(青梅)	12	2	0.03, 0.11
ペルメトリン	うめ(青梅)	12	1	0.41
ボスカリド	はくさい	8	1	0.01
ミクロブタニル	バナナ	5	1	0.11
ルフェヌロン	チンゲンサイ	7	1	0.26
	はくさい	8	1	0.02

(c) 残留動物用医薬品検査 (エトパベート, オルビフロキサシン, オルメトプリム, キシラジン, スルファキノキサリン, スルファクロルピリダジン, スルファジアジン, スルファジミジン, スルファジメトキシン, スルファセタミド, スルファチアゾール, スルファドキシン, スルファピリジン, スルファベンズアミド, スルファメトキサゾール, スルファメトキシピリダジン, スルファメラジン, スルファモ

ノメトキシン, スルフィソゾール, チルミコシン, トリメトプリム, ナリジクス酸, ピリメタミン, ピロミド酸, フェノブカルブ, フルメキン, ミロサマイシン, レバミゾール)

県内産畜水産物 57 検体, 県外産畜水産物 37 検体, 輸入畜水産物 16 検体合計 110 検体 (表 2-6) について, モニタリング検査として延べ 2,970 項目の定量試験を行った.

その結果, いずれの項目も定量下限値未満であった.

表 2-6. 動物用医薬品検査

畜水産物名	検体数	県内産	県外産	輸入品
養殖魚介類 〔マダイ, ブリ, ハマチ, イサキ, カンパチ, アユ, 銀鮭, ヒラメ, シマアジ, マグロ, サーモン, エビ, アマゴ〕	45	26	13	6
牛肉	15	2	6	7
豚肉	5	0	5	0
鶏肉	25	14	8	3
鶏卵	20	15	5	0
計	110	57	37	16

(d) 有害物質検査

鯨類および大型魚介類 10 検体について, メチル水銀の定量試験を行った (表 2-7) .

その結果, 8 検体からメチル水銀 (0.03~3.9 mg/kg) を検出した.

表 2-7. 有害物質検査

項目名	品名	検体数	検出数	検出値
メチル水銀	鯨類(イワシクジラ)	2	1	0.03 mg/kg
	鯨類(ニタリクジラ)	1	0	
	鯨類(ミンククジラ)	2	2	0.05, 0.05 mg/kg
	鯨類(ハナゴンドウ ウデモノ)	1	1	3.9 mg/kg
	鯨類(マゴンドウ 干物)	1	1	1.8 mg/kg
	鯨類(イルカ)	1	1	0.35 mg/kg
	大型魚介類(マグロ類)	2	2	0.10, 0.08 mg/kg
	計	10	8	

(e) おもちゃ検査

乳幼児用おもちゃ 10 検体 (18 部位) のうち, ポリ塩化ビニルを主体とする材料を用いて製造された部分 4 検体 (4 部位) について重金属 (鉛の量として) およびカドミウムの溶出試験を, 塗膜 6 検体 (14 部位) について鉛およびカドミウムの溶出試験を行った (表 2-8) .

その結果, すべて規格基準に適合していた.

表 2-8. おもちゃ検査

項目名	品名	検体数	検体部位	試験部位	結果
重金属(鉛の量として) カドミウム	玩具	4	4	ポリ塩化ビニル	適合
鉛 カドミウム	木製玩具	5	13	塗膜	適合
	玩具	1	1		適合
	計	10	18		

b) 家庭用品等検査

乳幼児用衣類 10 検体 (16 部位) について、遊離残留ホルムアルデヒドの検査を行った (表 2-9)。その結果、すべての検体が家庭用品の基準に適合していた。

表 2-9. 家庭用品等検査

項目名	品名	検体数	検体部位	結果
ホルムアルデヒド	スタイ	1	2	適合
	コンビ肌着	2	4	適合
	ロンパス	1	1	適合
	靴下	2	2	適合
	アフガン	1	2	適合
	コンビドレス	1	2	適合
	帽子	1	1	適合
	ミトン	1	2	適合
	計	10	16	

c) 飲用水試験 (一般細菌数と大腸菌を除く。)

災害時における井戸水活用のための基礎資料を得るために、井戸水 24 検体について飲用水試験 (亜硝酸態窒素、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、塩化物イオン、全有機炭素、pH、味、臭気、色度、濁度) を行った。

その結果、4 検体が水道法に基づく水質基準に不適合であった。

d) 医薬品等検査

医薬品等一斉監視指導にかかる検査として、医薬品 1 検体についてアセトアミノフェンおよび無水カフェインの定量試験を行った。

その結果、規格基準に適合していた。

(2) 受託研究 (表 2-10)

a) ジャバラの残留農薬調査

ジャバラの安全性向上をめざす目的で、ジャバラ果実 19 検体について、残留農薬 200 成分延べ 3,800 項目の分析を行った。

表 2-10. 受託研究

検体	内容	検体数	延検査数
ジャバラ	残留農薬	19	3,800

(3) 共同研究

国立医薬品食品衛生研究所（研究代表者 堤 智昭）が中心となり実施する令和6年度厚生労働科学研究費補助金（食品の安全確保推進研究事業）による研究課題「食品を介したダイオキシン類等有害物質摂取量の評価とその手法開発に関する研究」に協力機関として参加し、14 食品群の分析用試料調製を行った。

(4) 外部精度管理調査（表 2-11）

a) 食品関係

（一財）食品薬品安全センターが実施する外部精度管理調査に参加し、食品添加物（果実ペースト中のソルビン酸の定量）、残留動物用医薬品（豚肉（もも）ペースト中のスルファジミジンの定量）および残留農薬（ほうれんそうペースト中のアトラジン、クロルピリホス、チオベンカルブ、フェントエート、フルトラニルおよびフェニトロチオンの6種農薬中3種農薬の定性と定量）の試験について精度管理を実施した。

b) 医薬品関係

厚生労働省が実施する外部精度管理調査に参加し、ベラパミル塩酸塩錠の定量試験について精度管理を実施した。

表 2-11. 外部精度管理調査

調査内容	検体数	項目数
食品添加物検査（果実ペースト中のソルビン酸の定量）	1	1
残留動物用医薬品検査（豚肉（もも）ペースト中のスルファジミジンの定量）	1	1
残留農薬検査（ほうれんそうペースト中のアトラジン、クロルピリホス、チオベンカルブ、フェニトロチオン、フェントエート、フルトラニルの6種農薬中3種の定性および定量）	1	6
医薬品検査（ベラパミル塩酸塩錠の定量）	1	1
計	4	9